

## 研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学 医学部 解剖・組織学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療の結果得られた試料と情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 11月

福島県立医科大学 医学部 解剖・組織学講座 和栗 聡

### ■ 研究課題名

---

乳癌パラフィン包埋ブロックを用いた自動切片作製機の性能分析

### ■ 研究期間

---

2023年11月 ～ 2025年11月

### ■ 研究の目的・意義

---

通常の病理診断およびモデル動物を用いた研究では、臓器をホルマリンで固定しパラフィンに包埋して実験に使うことがあります。それらはマイクロトームという機械で薄い切片として切り出され、顕微鏡用の観察標本になりますが、そこから DNA や mRNA を抽出して診断や実験に用いる場合もあります。このマイクロトームを用いた作業には専門的な技術が必要ですが、研究責任者らは、その専門技術を持たない者でも簡便に切片を作製できる自動切片作製機を開発してきました。本研究では、その試作機がヒト乳がん組織のパラフィン包埋ブロックに対応できるかどうか、また、どのような課題があるかを明らかにします。切片作製機の自動化と小型化が成功すれば、検査業務や実験作業の効率化を図ることができると考えています。

### ■ 研究対象となる方

---

2000年1月から2017年12月及び2019年1月から2021年3月まで、本学附属病院において乳がんと診断され、以下の二つの研究に参加された方

- ①「乳癌におけるクラスリンアダプター関連分子の発現と臨床病理学的因子の解析」（整理番号：一般 29319）
- ②「乳癌における p62 関連分子の発現と臨床病理学的因子の解析」（整理番号：一般 2021-054）

### ■ 研究の方法

---

先行研究で取得済の試料を二次利用し、対象となる方のパラフィンに包埋された乳がん組織を

収集します。先行研究で取得済の試料を二次利用します。ラウンドテック株式会社から提供される試作機を用いてパラフィン包埋ブロックから切片を作製し、機器の切削性能を評価します。診療で得られた病理診断情報は硬さの参考にします。

## ■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2023年12月1日

## ■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学 医学部 解剖・組織学講座であり、研究責任者は解剖・組織学講座 和栗 聡です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下 誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学 解剖・組織学講座で利用し解析を行います。

## ■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

研究成果は、共同研究先であるラウンドテック株式会社（代表取締役 伊原勇）へ提供します。

## ■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

### 問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学 医学部 解剖・組織学講座 担当：和栗 聡

電話：024-547-1120 FAX：024-547-1124

e-mail：waguri@fmu.ac.jp